

緊急事態期限まで2週間



人の生と死について、呼吸器内科の医師として肺がん患者と接するようになった40年ほど前から向き合ってきました。

終末期医療のいま

< 4 >

KKR札幌医療センター病院長

磯部 宏さん(65)



院(現・北海道がんセンター)の呼吸器科医長となつて、病名の告知をするようになりなりました。予想していたよりも、患者は私の言葉を聞いてくれて、かえって治療に向き合ってくれました。

大事に時間使うため

後、再発し、それから7年わたって抗がん剤治療を受けていた70歳の男性を思い出します。患者さんのいる札幌へ移ったことで、当院に転院したのですが、それまでの抗がん剤治療では、吐き気が強く食欲も低下し、体重も減り、少しくらいの状況でも「もういい」と話してしまつた。私は短期間の抗がん剤治療を行った後、治療中止を切り出したのです。

「やめてもいいんですか」。苦しい治療は続けなければならぬと思ひ込んでいたものでした。男性の返答は意外にも「やめてもいいんですか」。苦しい治療は続けなければならぬと思ひ込んでいたものでした。



農業散布ドローン

「実家で使いたい」

岩農高生、操作の実習

【岩見沢】岩見沢農業高校で30日、農業散布用のドローン(小型無人機)の学習会が初めて開かれた。市内の農業サービス業「ジエイ」の西村公一会長が講師を務め、生徒がドローンの操作をする実習を行った。

道議会、答弁調整改めず

全5会派申し合わせ確認のみ

道議会は1日、全5会派の幹事長会議を開き、道議会の答弁調整に関する申し合わせを確認した。道議会は、この日の幹事長会議で、全5会派の幹事長が、答弁調整に関する申し合わせを確認した。道議会は、この日の幹事長会議で、全5会派の幹事長が、答弁調整に関する申し合わせを確認した。

すり合わせて1日遅れ

幹事長会議では2003年(10年)の各会派申し合わせを改めて確認。道議会は、この日の幹事長会議で、全5会派の幹事長が、答弁調整に関する申し合わせを確認した。

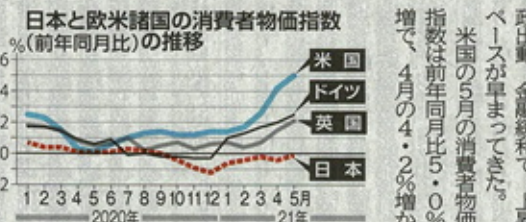
三笠2ダム事業費倍増へ

歯止め議論低調

三笠2ダム事業費倍増へ歯止め議論低調。道議会は、この日の幹事長会議で、全5会派の幹事長が、答弁調整に関する申し合わせを確認した。

国内物価 際立つ低迷

欧米は軒並み上昇なのに...



日本の物価低迷が先進国で際立っている。新型コロナウイルス禍を克服しつつある米国ではインフレが懸念されるほど上昇しているのに対し、日本は直近でも前年を下回る。ワクチン接種の遅れに加え、賃金が上がらないことによる消費者の強固な節約志向で、企業が値上げできない構図が続く。日銀が掲げる2%の物価上昇率目標の達成にはほど遠い状況だ。(関口潤)

物価上昇率は昨年、新型コロナウイルス流行に伴う需要減速により、世界中で急減速した。ただ今年に入ってから、ワクチン接種の進展による経済活動の再開や大規模な財政支出、金融緩和と、上昇ペースが早まってきた。一方、日本の全国消費者物価指数は、昨年12月に1.2%減になった。今年5月は0.1%減。8カ月連続で前年同月を下回った。

プレミアム商品券申し込み全員当選。【岩見沢】新型コロナウイルスの影響で打撃を受けた経済振興策として発行される「岩見沢プレミアム商品券」の申し込みが締め切られ、予定販売セット数を975上回る10万975セットの申し込みがあった。商品券を発行する実行委は当初予定した抽選を行わず、全員の当選を決めた。超過分は商品券事業の事務費などから充てる。申込者には5日に当選通知書を郵送。商品券は12月19日に指定された時間と会場で購入でき、20日から来年1月16日まで、加盟店756店舗(7月1日現在)で使用できる。